

令和5年度 第1回 木蓮会理事会議事録

日時：令和5年4月28日(金) 19:00～20時30分

場所：愛媛県立医療大学 355 教室

出席：門屋、今村、石川、高橋、長尾、仲田琴、押岡、山内、兵頭、仲田由、田野、河野、坂元（敬称略）

書記：坂元

1. 報告事項

1) 新理事候補の方々の紹介

新理事候補4名と現在の理事よりそれぞれ自己紹介があった。

2) 会長の入学式への参加について

大学より会長へ入学式の出席依頼があり、4月5日の入学式へ参加した。

3) 木蓮会振込用紙の変更について

木蓮会会費振込用紙の色が後援会費の振込用紙と同色であり、赤字から黒字の振込用紙に変更した。それに伴い、振込用紙の発注依頼は平和印刷から愛媛銀行に変更した。

仲田理事より、変更の際し、愛媛銀行と収納業務を取り扱うことに関しての契約を締結する。契約の有効期間は1年であるが申し出をしない限りは自動更新となっていると報告があった。

変更した振込用紙は令和5年5月1日より使用可能となっている。

4) 2022年度の会計執行状況について

仲田理事より2022年の会計の執行状況の提示があり、プール金が増えてきていると報告があった。引き続き、使用方法に関して検討していくこととなった。

5) 入会案内・未入会者への入会案内時期について

新入生保護者への入会案内は5月中旬に大学事務局が保護者宛に送付する書類に同封してもらうこととなっている。新入生の会費の納入期限は令和5年の12月となっている。

未入会者への入会案内は、10月頃に大学より学祭案内を保護者宛に出すため、同封させてもらうこととなった。

2. 協議事項

1) 総会に関して

実施時期は6月頃にwebにて実施予定である。

高橋理事より総会資料の提示があった。役員名簿に関し、新たに会長補佐の役割を新設した。主な役割としてメーリングリストの管理をすることとなった。その他の役割に関しては随時検討していくこととなった。また、現在、幹事の吉良理事、野上理事、今村理事に関し、助産支部の役員とも兼ねていることから幹事からは外れることとなった。その他提示資料に関し、気になる箇所はメーリングリスト内で意見を募ることとなった。

2) 会則の改正案

会則の改正は総会で承認を得る必要があるため6月のweb総会に間に合うように改正案を出すこととなった。

改正点として、会則第4条(1)正会員は愛媛県率医療技術大学卒業生および専攻科・大学院修了生、愛媛県立医療技術短期大学卒業生及び修了生とすること、第7条の理事会の役員(1)会長1名(2)会長補佐1名(3)副会長3名(4)理事数名(5)会計監査2名、第8条の事務局(1)会計4名(2)書記4名とするといった案が出た。

3) 理事でない方への交通費の取り扱いに関して

現在、理事でない方の理事会への出席に際し、交通費、日当に関する取り決めがなされていない。そのため、細則第8条(5)理事会に際し、必要な人材として招致した協力者への旅費は第8条に準ずる形で支給する、第9条(4)理事会に際し、必要な人材として招致した協力者への日当は第9条に準ずる形で支給することと細則を変更することとなった。

4) 国際交流事業における学生同士の交際費の補助に関して

今年度、高雄医科大学の学生が愛媛県を訪問し交流することが決まっている。交流に際し、愛南町の施設も交流予定地となっているが、その際に本学学生が実費負担する費用の一部助成に関する依頼が来ているとのことであった。実際に必要な具体的な金額がわからないこと、ウェルカムパーティーの費用を助成するほうが対象学生が限定的にならなくていいのではないかという意見もあり、詳細を確認してから助成額などを検討することとなった。

5) ホームカミングデイの協賛について

ホームカミングデイの弁当の配布に関し、本学教員も対象とすることとなった。弁当希望の取りまとめに関し、卒業生・在校生はホームカミングデイの申し込み欄から希望をとるが、教員に関しては地域交流センター長と相談することとなった。木蓮会理事の弁当希望のとりまとめに関しては、学外理事はホームカミングデイの申し込み欄より、学内理事に関しては教員の希望調査より希望することとなった。

弁当に関しては、700円の弁当を100個程度用意できる青空ベジィで考えている。今後の希望者の状況次第では別の場所も検討する必要はある。また、スイーツに関しては大学食堂にて300円で用意いただく予定である。

6) 理事会の日程調整について

理事会の日程調整に際し、エクセルシートなどで行うとパソコンを開いたりする必要がありすぐに対応が難しい理事もいることを考慮し、調整くんを利用して対応することとなった。

7) その他

今回の理事会に関しては、ホームカミングデイ、web総会が迫っていることなどを考慮し、5月下旬から6月初旬で調整することとなった。

次回： 月 日 時～
書記：高橋